



シンポジウム

社会との繋がりを持ちにくい人たちが
繋がりを絶やさないための支援について、
支援者が何ができるか

日時：令和7年2月1日（土）13:15-16:15

対面とオンラインのハイブリット開催による

対面の場合（会場）：サテライトキャンパス広島 502大会議室（5F）（広島市中区大手町1丁目5-3）

オンラインの場合：web会議システム「Zoom」による

【第1部】鼎談

鳥取県立精神保健福祉センター所長 原田 豊氏

不登校ジャーナリスト 石井 志昂氏

NPO法人青少年交流・自立・支援センター CROSS代表理事 齋藤 圭子氏

【第2部】質疑応答



原田 豊氏（鳥取県立精神保健福祉センター所長）

精神科医師、日本精神神経学会精神科専門医・指導医。不登校・ひきこもり状態にある方、そのご家族からの相談業務に従事。著書に「支援者・家族のためのひきこもり相談支援実践ガイドブック～8050問題、発達障害、ゲーム依存、地域包括、多様化するひきこもり支援～」(福村出版)など。



石井 志昂氏（不登校ジャーナリスト）

中学校受験を機に学校生活が徐々にあわなくなり中学2年生から不登校。フリースクールに通った後、NPO法人で不登校の子どもや若者、親など400名以上に取材。現在はNPO法人を退社しジャーナリストとして活動中。著書に『「学校に行きたくない」と子どもが言ったとき親ができること』(ポプラ社)など。



齋藤 圭子氏（NPO法人青少年交流・自立・支援センターCROSS 代表理事）

長男の中学での不登校をきっかけに20年前に居場所活動として「フリースペースくろす」を始める。その後、ひきこもり地域支援センターの事業を受託し相談の次の場としても使えるように地域活動支援センター三型Cross Roadを開設する。親ピアサポーターとして親身な相談をモットーにしている。

申込方法：広島県電子申請システム申込みフォーム

（右のQRコードより1月24日（金）までにお申し込みください。）

- ・会場の申し込みが多数の場合は、抽選の上、オンライン参加に変更していただく場合があります。
- ・オンライン参加に必要なミーティングID等については、電子申請申し込み時の完了メールに記載しておりますので御確認ください。



問い合わせ先：広島県教育委員会 個別最適な学び担当 不登校支援センター（戸高・大前） ☎082-513-5028